



号外

埼玉県(第1区版)

平成25年12月9日発行

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
TEL 03-3595-9988 (代表)
民主党埼玉県連広報局
さいたま市浦和区高砂3-6-16
TEL 048-833-3500 FAX 048-833-3503
URL <http://minshu.org> E-mail info@minshu.org

衆議院議員 たけまさ公一 国会レポート 第160号

消防団を中核とした地域防災力の充実強化に対する法律案が参議院本会議で成立(12月3日)

消防団を中核とした地域防災力の充実強化に対する法案は、民主党が中心となって議員立法し成立しました。

東日本大震災でも多くの犠牲者を出した消防団に対して国、地方自治体等が包括的に支援を行い、地域の防災面で中核的役割を消防団が果たす事などが基本理念です。「民主党消防団支援議員連盟」では、武正議員は副会長として参加しています。

県立浦和高校ラグビー部、市立浦和高校サッカー部 全国大会出場へ！組み合わせ決まる(12月7日)

12月7日に第93回全国高等学校ラグビーフットボール大会の抽選会が行われ、埼玉県大会で県立深谷高校を破り、54年ぶり2回目の全国大会出場を決めた県立浦和高校は、初戦に滋賀県代表の光泉高校と12月28日(土)に対戦することとなりました。

また12月18日には第92回全国高校サッカー選手権大会の抽選会が行われ、埼玉県大会で正智深谷高校に競り勝ち全国大会出場を決めた市立浦和高校は1月2日(木)に全国大会出場を決めた埼玉スタジアム2002で和歌山代表の初芝橋本高校と初戦を迎えることになりました。

今大会は改修前の国立競技場での最後の大会となります。両校の健闘を祈念し奮闘されることを願っております。



2013年12月5日
「特定秘密保護法案」反対街頭演説

慎重審議求めるも特定秘密保護法案、強行採決・成立(11月26日・12月6日)

機密を漏らした公務員らに厳罰を科す特定秘密保護法案は26日夜、衆議院本会議で自民、公明両党やみんなの党の賛成多数により可決されました。

- ①防衛・外交・テロ、スパイ防止等秘匿すべき情報を閣僚らが「特定秘密」に指定するも、その範囲が曖昧。
- ②外交文書等30年原則公開等が60年に後退。
- ③最高刑は10年の懲役。漏えいを唆した場合も5年以下。
- ④国民の知る権利に資する報道・取材の自由への配慮はあるものの懸念すべき点あり。
- ⑤秘密指定の妥当性を監視する機関を政府内に設置も第三者の独立性は担保されず。

民主党は、本会議採決の見送りを求めましたが、与党は衆議院通過を強行。民主党は「国民の知る権利」「報道の自由」を守るため、参議院でも引き続き特定秘密保護法案に断固反対しましたが、6日の夜参議院本会議での採決で、自民・公明両党の賛成多数により成立してしまいました。

安倍政権は、官僚機構による情報隠しや国民の知る権利侵害への懸念を残したまま、成立を強行したのです。

財務金融委員会で質疑に立つ(11月22日)

22日、衆議院財務金融委員会が開かれ武正議員が質問いたしました。

まず、「雇用者報酬もマイナスという7月から9月期のGDPについての認識を聞きたい」と質問し、黒田日銀総裁は「ボーナスその他は増加しているが、所定内賃金は依然マイナスを記録している。今後、春闘を含め、名目賃金が上昇することを強く期待している」との見解を示しました。



武正議員は「今の消費動向調査などを踏まえ、来年の消費税率引き上げ前後、追加の量的・質的緩和があり得るか」と質しました。

黒田総裁は「日銀は2%の物価安定目標を実現する事を約束しており、必要な措置を取った。仮にそういった方向

が乱される下方リスクが生じた場合は必要であれば、調整措置はとる」と答えました。

引き続き委員会で特に明言を避けているいわゆる「出口戦略」について質していきます。

今国会で法律案成立20件（12月8日）

8日に閉幕した第185臨時国会は、政府が新規に提出した法案23本のうち20本が成立し、成立率は87%となりました。

衆参両院で与野党の多数派が異なる衆参ねじれの解消後、初の本格的な国会でした。政府・与党は野党との修正協議にも臨みながら、日本版国家安全保障会議（NSC）設置法や産業競争力強化法など外交・安全保障や成長戦略にかかわる重要法を相次ぎ成立させました。

しかし、衆参選挙に自民党・公明党が公約として位置づけていなかった「特定秘密保護法案」は臨時国会の安倍政権の所信表明演説でも触れず、約4ヶ月ぶりの本格的国会となった53日間の会期では十分審議は尽くされないばかりか「産業競争力国会」と位置づけた割には、経済対策の審議が深まらず、マスメディアも特定秘密法案一色になってしまったことは何を優先するかという点で政府、特に官邸の判断に無理があったと考えます。

たけまさ公一後援会主催
「新春の集い」

2014年1月8日(水)

午後6時開会

ホテルプリランテ武蔵野

参加費5,000円

第135回
たけまさ公一と語る会

2013年12月22日(日)午後2時

共済会館402号室

「アジア経済について」

事前のお申し込みは必要ありません。お気軽にご参加ください。

岩槻・浦和・緑・見沼区で、たけまさ公一とともにより良い地域を実現します
民主党埼玉県第1区地方議員並びに県政・市政担当者

浅野 義英



県議・浦和区
昭和33年生まれ
民主党・無所属の会幹事
長／議会運営委員／警
察危機管理防災委員会

井上 将勝



県議・見沼区
昭和54年生まれ
民主党・無所属の会／産
業労働企業委／地方分
権・行革・新都心特別委

神崎 功



市議・緑区
昭和30年生まれ
さいたま市議会副議長、民主
党さいたま市議団顧問／民主
党埼玉県連副代表／議会広
報委員会／文教委員会

高野 秀樹



市議・岩槻区
昭和35年生まれ
民主党さいたま市議団団
長／総合政策委員会
地下鉄7号線延伸事業化
委員会副委員長

三神 尊志



市議・見沼区
昭和55年生まれ
民主党さいたま市議団
市民生活委員会委員長
／地下7号線延伸委員会／予
算委員会委員

小柳 嘉文



市議・浦和区
昭和40年生まれ
民主党さいたま市議団
予算委員会／大都市行財政
委員会／総合政策委員会

武田 和浩



市議・見沼区
昭和36年生まれ
民主党さいたま市議団
まちづくり委副委員長
見沼田圃将来委員

松岡 耕一



緑区・県政担当
昭和51年生まれ
民主党埼玉県第1区総
支部幹事

石田 昌生



緑区・市政担当
昭和35年生まれ
民主党埼玉県第1区総
支部幹事

たけまさ公一プロフィール……………昭和36年(1961年)生まれ
…さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業
……………平成元年、松下政経塾卒業 平成11年4月、埼玉県議会議員2期目当選
……………平成24年12月16日、衆議院議員5期目当選

【内 閣】元財務副大臣／元外務副大臣

【衆議院】財務金融委員会委員／憲法審査会会長代理／青少年問題特別委員会委員

【民主党本部】税制調査会副会長 【民主党埼玉県連】代表代行

たけまさ公一事務所

●浦和事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11松本ビル2階 TEL 048-832-3810 FAX 048-832-3846
●岩槻事務所 さいたま市岩槻区本町5-5-12 TEL 048-749-6801 FAX 048-749-6802
●国会事務所 千代田区永田町2-1-2第2議員会館312 TEL 03-3508-7062 FAX 03-3519-7715
皆様のご意見・ご要望をお待ちしております メールアドレス voice@takemasa-k.jp